

2009 教育カウンセリング研修会 in 秋田

## かかわりの力を育む支援の在り方 ～ 幼小中連携における諸問題の観点から～

名城大学 曾山和彦

2009.2.22 1

## 学校における新たな問題

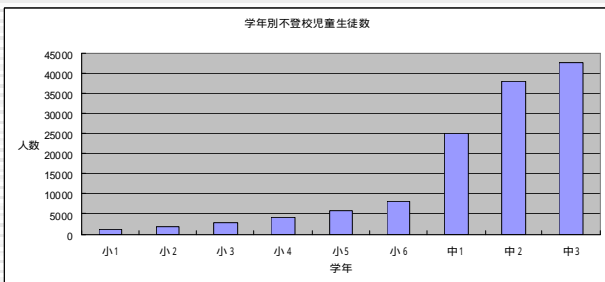
- 授業中に歩き回る、ロッカーに物をしまえない、私語が絶えない、幼児のような小学1年生が増えてきている

**小1プロブレム**

- 小学校6年生から中学校1年生にかけて、不登校、いじめが激増する

**中1プロブレム**

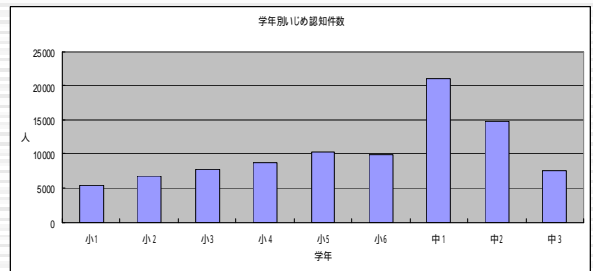
## 中1プロブレム;不登校の激増



**H19; 中学になると約3倍(8145人 25120人)**

3

## 中1プロブレム;いじめの倍増



**H19; 中学になると2倍強(9903件 21077件)**

4

## 「かかわり」の観点から子どもを見る

- 環境の変化
- 情報化、スピード化
  - 三間(時間、空間、仲間)の消失
  - 核家族化 等

昔に比べ、人とのかかわり不足の子どもたち

子どもに限らず、大人も

5

## 人とのかかわり不足が生む問題1

- 子どもたちの社会性が弱まっている

ソーシャルスキル  
(人づきあいのコツ、技術)

2極化した行動  
相手を消す(いじめ)か、自分が消える(不登校)

6

## 低い社会性(ソーシャルスキル)

児童生徒の社会的スキルに関する縦断的研究  
(石川信一ら、2007)

### < 研究概要 >

小4～中1までの児童生徒対象。スキルは高学年が低い。不適応感も悪化。スキルは自然の時間経過によっては獲得されない。先生や友だちとの関係づくりスキルを学ぶことで学校不適応が改善

7

## 人とのかかわり不足が生む問題2

□ 子どもたちの自尊感情が低下している



自分自身のみならず、他者の受け入れも困難

8

## 現代の子ども像と支援の基本方策

「ソーシャルスキル」、「自尊感情」が落ち込んでいないか



「人は人の中で人になる」  
～人はかかわりの中で癒され、育つ～

対人関係のコツ(技)を身につけ、自分に「OK!」  
と言えるよう、グループ体験等を活用する

よりよい「かかわりの力」が育まれる

9

## 社会性を「教える」・「考えさせる」

### 社会性の質的变化

10歳までの「教える」、10歳からの「考えさせる」

□ 10歳前後を境に、道徳性(大人に委任 自分で判断)、友人・母親関係(母への同調 友人への同調)が質的に変化する。

学んでいないなら学ばせよう、  
間違っているなら直せよう

10

## 大人(保護者、教師他)の役割

### ある住職の話

「時々、子どもの中に鬼の心が顔を出す。それを鎮める・鎮め方を教えるのが大人の役割」

参考;叱る、叱らない、叱れない  
(E TV特集2007.4.8放送)

11

## 「かかわりの力」を育むための土壌づくり

「かかわりの糸」がたくさん張られている、  
あるいは、太くなっている土壌をつくる

### 「土おこし」のエクササイズ

・探偵ゲーム  
・ネームゲーム  
・アダジャントーク

グループメンバーの  
アイスブレイキング

12

## ソーシャルスキルを育む 「3つのポイント」

□ 例; 「話を聞く」等のスキルに関して

1. うまくスキルが**使えない時**を見逃さない  
(対応; 対決アイメッセージ、確認の質問など)
2. うまくスキルが**使えている時**を見逃さない  
(対応; 褒める、勇気づける、認める)
3. 「**短時間、楽しい、継続**」活動の工夫  
(命令ゲーム、そうだねゲーム、ロールプレイ他)

13

## 自尊感情を育む「3つの言葉かけ」

1. **いいところ探し**; 「A君のいいところは だね」
2. **リフレーミング**; 「短所は飽きっぽいところ」  
「それは という長所でもあるよ」
3. **勇気づけ**; 「ありがとう」、「うれしい」、「助かった」

失敗しても自尊心、所属感を失わない態度

子ども・保護者が元気になる魔法の言葉かけ

14

## 自尊感情を育む言葉かけ プラスα

### 「例外探し」(by プリーフ・セラピー)

1. 気になる子を思い浮かべ、「A君の が問題」  
の「 」を一つ書き出す。(1分)
2. 「 」という問題の「例外」を探す。例; 暴言が問題  
「例外」は丁寧な言葉を使うこともあるということ  
(1分)
3. なぜ、その「例外」が生じているのか、その理由を  
考える。(「例外の責任追及」)(3分)

15

## 誰もが元気になる魔法シート

「いいところ四面鏡」に続く、「気になる自画像」

ねらい; 自己受容(自分のことが好きになる)

1. 3, 4人グループをつくる
2. 自分のいいところを選択肢から3個選び記入  
する(A欄)
3. メンバーのいいところを選択肢から3個選び記  
入する(A欄)
4. お互いに選んでもらったいいところを順番に伝  
えあい、記入する(B欄)
5. どうしてその項目を選んだのか、お互いに伝え  
る

絶対ルール; 伝えてもらったら、首は縦に振る

16

## かかわりの力を育む幼小中連携

各学校で以下の点に焦点をあてる

1. 対人関係のコツを教える・考えさせる  
・違いは、「教える・考えさせる」のなじみやすさ
2. 自分に「OK!」と言えるようにする  
・違いは、「大人・友だち」の声の入りやすさ

上記のアプローチとして、何を使ってもいい。  
プロとしての教師、保護者の腕の見せどころ

## お薦め図書

- 気になる子への対応術、会沢信彦・  
曾山和彦、教育開発研究所
- 発達を考えた児童理解・生徒指導～  
10歳までの教える生徒指導、10歳か  
らの考えさせる生徒指導、川島一夫、  
福村出版
- グループ体験による学級育成プロ  
グラム、河村茂雄、図書文化

18